

令和5年度 高等部 1年（Ⅱ課程A類型①②グループ） 家庭科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
35	1年 Ⅱ課程・A類型①8名 1年 Ⅱ課程・A類型②9名		暮らしに役立つ家庭科（東洋館出版社）

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 家族・家庭の機能について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭・衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。(高1段階)</p> <p>(思判表力) 家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。(高1段階)</p> <p>(学・人) 家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(高1段階)</p>
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	<p>(知及技) 自分の成長と家族や家庭生活等との関わりがわかり、家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気付くことができる。(高1段階：家族・家庭生活ア(ア))</p> <p>(思判表力) 自分の家庭生活に関心を持ち、よりよい生活について考えることができる。(高1段階：家族・家庭生活ア(イ))</p> <p>(学・人) 家庭生活での課題を見つけ、家庭生活の充実向上を目指し実践することができる。(高1段階：家族・家庭生活ア(イ))</p>	<p>(知・技) ライフステージごとの発達課題について理解している。</p> <p>(思・判・表) 家庭生活での課題を見つけ、改善策を発表することができる。</p> <p>(主学) 家族と協力して取り組んだり、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p> <p>(評価資料) 授業の様子、ワークシート、自己評価シート</p>	<p>【家族・家庭生活】 ・自分の成長と家族</p> <p>・家庭生活での役割と地域との関わり</p>	<p>【家族・家庭生活】 ・「家族の呼び名・関係について」(知及技に関する内容) ・「幼い頃を家族と一緒にふり返る」(思判表力に関する内容) ・「家事について」(学・人に関する活動)</p>
		<p>(知及技) 生活の中で食事が果たす役割について理解することができる。(高1段階：衣食住の生活ア(ア))</p> <p>(思判表力) 健康に良い食習慣について考え、工夫することができる。(高1段階：衣食住の生活ア(イ))</p> <p>(学・人) 食生活と健康について、課題に取り組んだり、改善したりして、自分や家庭の生活の充実向上を図るために実践することができる。</p>	<p>(知・技) 給食の献立から食材について学習し、体に与える影響について理解することができる。</p> <p>(思・判・表) 自分の朝食習慣を振り返り、課題を見つけ、栄養を考えた献立を立てることができる。</p> <p>(主学) 健康に良い食習慣について考え、学んだことを生活に生かそうとしている。</p> <p>(評価資料) 授業の様子、ワークシート、自己評価シート</p>	<p>【衣食住の生活】 ・食事の役割</p>	<p>【衣食住の生活】 ・「給食の献立と栄養」 ・「食品衛生と安全管理について」(知及技に関する内容)</p> <p>・「朝ご飯の働き」(思判表に関する内容) (学・人に関する活動)</p>
		<p>(思判表力) 調理の献立に応じて商品を選択する際に、必要な情報を活用して購入について考え、表現できること。(高1段階：消費生活・環境ア(イ))</p>	<p>(思判表力) 食材の中から献立に応じて必要な商品を選択し、購入方法を考え表現することができる。</p>	<p>【消費生活・環境】 ・買い物学習</p>	<p>【消費生活・環境】 ・「調理に必要な食品の購入計画」 ・「買い物学習」(思判表に関する内容)</p>

2 学 期	14	<p>(知及技) 調理用具の正しい使い方や安全で衛生的な管理方法を知ることができる。(高1段階:衣食住の生活イ(ア))</p> <p>(思判表力)材料に合わせた加熱方法を知ることができる。(高1段階:衣食住の生活イ(イ))</p> <p>(知及技)手縫いでは、縫い方の違いや目的に応じて適した縫い方を知ることができる。(高1段階:衣食住の生活工(ア))</p> <p>(学・人)目的に応じた縫い方について考え工夫すること(高1段階:衣食住の生活工(イ))</p>	<p>(知・技)調理道具の衛生的な扱い方、食品の調理上の性質について理解している。</p> <p>(思・判・表)材料や調理に合わせた切り方、加熱方法を選択することができる。</p> <p>(知・技)玉結び、玉止め、なみ縫いを手順を確認しながら自分でやることができる。</p> <p>(主学)縫う部分や目的に応じた縫い方があることを理解し、よりよい仕上がりになるよう工夫し実践することができる。</p> <p>(評価資料)授業の様子、ワークシート、自己評価シート、作品</p>	<p>【衣食住の生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常食の調理 ・布を用いた製作 	<p>【衣食住の生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食中毒の予防」 ・「まな板やふきんの取り扱い方」 ・「野菜の切り方」 ・「食器洗い」 ・「ご飯の炊き方」 ・「卵の調理」(知及技に関する内容) ・「基礎縫い(玉結び、玉止め、なみ縫い)」(知及技に関する内容) ・「ふきんづくり」(学・人に関する活動)
3 学 期	9	<p>(知及技)売買契約の仕組み、購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の重要性を理解することができる。(高1段階:消費生活・環境ア(ア))</p> <p>(思判表力)消費者被害の背景と対応について理解し、商品やサービスの選択に必要な情報の収集・整理ができる。(高1段階:消費生活・環境ア(イ))</p> <p>(学・人)消費者問題を予防し適切に対応できるよう、どうすれば自立した消費者になれるか、考えて実践することができる。</p>	<p>(知・技)18歳からできる契約について学び、販売方法や支払い方法が多様化する中で責任ある消費行動が取れるよう、契約の重要性について理解する。</p> <p>(思・判・表)悪徳商法を断るためのロールプレイを通して意思を伝えることができ、消費者被害について周囲に相談する、相談機関に相談することが大切だということを理解する。</p> <p>(主学)自立した消費者になるためには、どう行動すればいいか考えて実践しようとする。</p> <p>(評価資料)授業の様子、ワークシート、自己評価シート</p>	<p>【消費生活・環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活 	<p>【消費生活・環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「インターネットを介した無店舗販売」 ・「クレジットカードによる三者間契約」(知及技に関する内容) ・「悪徳商法」「クーリングオフ制度」(思判表力に関する内容) ・消費者問題を予防し適切に対応できるよう、消費者保護制度について理解する。 ・消費者の権利と責任の変遷を踏まえて、どうすれば消費者市民社会が実現できるか考えて実践しようとする。 (学・人に関する活動)
留意点 引継ぎ等					

令和5年度 高等部1年（Ⅱ課程 A類型③④グループ）家庭科 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
35	1年 Ⅱ課程・A類型③7名 1年 Ⅱ課程・A類型④6名		暮らしに役立つ家庭科（東洋館出版社）

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 家族・家庭の機能について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭・衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。(高1段階)</p> <p>(思判表力) 家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。(高1段階)</p> <p>(学・人) 家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(高1段階)</p>
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	<p>(知及技) 自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気づくこと (家族・家庭生活ア(ア)) (思判表力) 家族とのより良い関わり方について考え、表現すること (家族・家庭生活ア(イ)) (学・人) 家庭生活をより良くするために工夫すること (家族・家庭生活ア(ア) (イ))</p>	<p>(知・技) 自分の成長を振り返り、家族の協力や家庭生活の営みの中で支えられていることが理解できる (思・判・表) 自分の成長を振り返り、家庭生活のなかで1人でできるようになったことをまとめることができる (主学) 家庭生活について、工夫しようとしている (評価資料) ワークシート、宿題の提出、振り返りシートの記入、iPadの操作方法</p>	<p>第1章 家族と暮らし 1家族と家庭生活 (1) 家族や家庭の役割</p>	<p>第1次～第3次 「幼い頃のエピソードをふりかえる」自分の生まれた時の家族との関わり方を家族から聞き取りワークシートへ記入する (知及技に関する内容) 1日の活動を表にまとめ、iPadなどを活用し発表する(思判表力に関する内容) 「幼い頃と今の比較」生まれた時と高校生の生活時間の比較をし、見直せるところを見つけ、工夫の方法を考える (学・人に関する内容)</p>
	3	<p>(知及技) 家庭生活において、地域の人々との協力が大切であることに気付くこと (家族・家庭生活イ(ア)) (思判表力) 家族と地域の人々のよりよい関わり方について考え、表現すること (家族・家庭生活イ(イ)) (学・人) 家庭生活をより良くするために工夫すること (家族・家庭生活イ(ア) (イ))</p>	<p>(知及技) 家庭生活において、地域の人々との協力が大切であることに気付くこと AI(ア) (思判表力) 家族と地域の人々のよりよい関わり方について考え、表現すること AI(イ) (学・人) 家庭生活をより良くするために工夫すること</p>	<p>(知及技) 家庭生活において、地域の人々との協力が大切であることに気付くこと AI(ア) (思判表力) 家族と地域の人々のよりよい関わり方について考え、表現すること AI(イ) (学・人) 家庭生活をより良くするために工夫すること</p>	<p>第4次～第6次 「沖縄のいいところ探し」生活の中から「ユイマール」を自分の経験と結びつけて気づくことができ、発表できる。 (知及技、思判表力に関する内容) 家庭で自分が担えそうなことを、他の人の様子を参考にして工夫の方法を考える (学・人に関する内容)</p>
	6	<p>(知及技) 生活の中で食事が果たす役割について理解する (衣食住の生活ア(ア)) (思判表力) 健康にいい食習慣について考え工夫すること (衣食住の生活ア(イ)) (学・人) 家庭生活をより良くするために工夫すること (衣食住の生活ア(ア) (イ))</p>	<p>(知・技) 生活の中で食事が果たす役割について理解している (思・判・表) 1日3食を規則正しくバランスよく摂ることが大切であるということを表現できる (主学) より良い食生活に向けて自分の食生活について工夫しようとしている (評価資料) ワークシート、振り返りシートの記入</p>	<p>第2章 食事と健康 1元気な体を作る食事 (1) 食事の役割</p>	<p>第1次～第3次 「早寝・早起き・朝ごはん」朝ごはんを食べると入る「3つのスイッチ」をワークシートで確認できる (知及技に関する内容) 第4次～第6次 「うっかりミスを防ごう」朝ごはんを食べなかったらどうなるか、発表できる (思判表力に関する内容) 『家族と家庭生活』で記入した「1日の活動」を元に、食習慣を見直し工夫点を考える (学・人に関する内容)</p>

2 学 期	9	(知及技) 日常食と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理ができること(衣食住の生活イ(ア)) (思判表力) 基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現すること(衣食住の生活イ(イ)) (学・人) 家庭生活をよりよく工夫すること(衣食住の生活イ(ア)(イ))	(知・技) 目的、栄養、価格、調理の能率を考えて選択することが大切であることを理解できる 調理実習に用いる食品や調理用具を安全と衛生に留意した取扱い方を理解できる (思・判・表) 日常食の調理の仕方や調理計画について考えて表現できる (主学) 日常食の調理について工夫しようとしている (評価資料) ワークシート、振り返りシートの記入、調理実習の身支度の様子、調理活動の様子	第2章 食事と健康 1元気な体を作る食事 (2) 栄養と食品の関係 (3) 食事の計画を立てよう 2調理を始める前に (1) 調理の流れ (2) 調理器具の使い方 (3) 基礎的な調理の仕方 (4) あと片付けの仕方	第1次～第2次 「調理実習室の使い方」 身支度の仕方を確認する 衛生の留意点を確認する 調理器具の取り扱い方と安全面に留意する 食品の保管や保存の方法がわかる (知及技に関する内容) 第3次～第4次 「料理の組み合わせを考えよう」 5大栄養素について主な働きがわかる 5大栄養素が含まれる食品を分けることができる 6つの食品群別摂取量の目安がわかる (知及技に関する内容) 第6次～第9次 「料理しましょう」 「みそ汁」「焼きそば」 材料の調理上の性質を理解して調理できる(思判表力に関する内容) 「振り返り」 試食を振り返り、家庭でやるならどんな工夫をするかを考えることができる (学・人に関する内容)
	3	(知及技) 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気づくこと(消費生活ア(ア)㉑) (思判表力) 物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表現すること(消費生活ア(イ)) (学・人) 家庭生活をよりよくするために工夫すること(消費生活ア(ア)㉑)(イ)	(知・技) 物資・サービスについて理解している 購入方法や支払い方法の特徴を理解できる 計画的な金銭管理の必要性について理解できる (思・判・表) 物資のサービスの選択、購入方法、支払い方法等について考え、表現できる (主学) 消費生活について工夫しようとしている (評価資料) ワークシート、振り返りシートの記入	第5章 ライフスタイルと環境 1家庭の経済生活 (1) 仕事とお金 (2) 家庭のお金の出入り (3) お金と物・サービス 2計画的な消費生活 (1) 商品を選ぶ	第1次～第3次 「賢い消費者になるために」 『社会への扉』※消費者庁教材より 買物・契約の基本がわかる 商品の選び方がわかる (知及技、思判表力に関する内容) お金の上手なやりくりを考え工夫できる (学・人に関する内容)
	2	(知及技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解し、適切にできること(衣食住の生活工(ア)) (思判表力) 目的に応じた縫い方について考え、工夫すること(衣食住の生活工(イ)) (学・人) 家庭生活をよりよくするために工夫すること(衣食住の生活工(ア)(イ))	(知・技) 手縫いでは、縫い方を理解している 縫う部分や目的に応じて適した縫い方を理解できる (思・判・表) 縫い方にはそれぞれ特徴があり、縫う部分や目的に応じて、適した手縫いをい考えて工夫できる (主学) 布を用いた製作を通して工夫しようとしている (評価資料) ワークシート、振り返りシートの記入、被服実習の様子、活動の様子	第3章 被服 5衣服の補修	第1次～第2次 「手ぬぐいをリメイクしよう」 玉結び、玉止めができる 手縫いで印通り直線縫いができる(知及技及び思判表力に関する内容) 家庭内の布製品でリメイクできそうなものを作ることができる(学・人に関する内容)
3 学 期	9	知及技 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性に気づくこと [ア(ア) ア (思判表力) 物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、表現すること [ア(イ) (学・人) 家庭生活をよりよくするために工夫すること	(知・技) インターネットを介した通信販売などの無店舗販売などの購入方法を理解できる 支払い時期(前払い、即時払い、後払い)の特徴を理解できる 多様な支払い方法に応じた計画的な金銭管理の必要性があることに気づく (思・判・表) 物資のサービスの選択、購入方法、支払い方法等について考え、表現できる (主学) 消費生活について、工夫しようとしている (評価資料) ワークシート、振り返りシートの記入	第5章 ライフスタイルと環境 1家庭の経済生活 (4) 仕事とお金 (5) 家庭のお金の出入り (6) お金と物・サービス 2計画的な消費生活 (2) 商品を選ぶ (3) 購入方法を知る (4) 支払い方法を知る	第1次～第9次 「賢い消費者になるために」 『社会への扉』※消費者庁教材より ネットショッピングについて便利さと危険性がわかる いろいろな支払い方法がわかる スマホやネットでのトラブルがわかる 契約トラブルの対策と対処法がわかる (知及技、思判表力に関する内容) 私生活で必要なお金を考える (学・人に関する内容)
		留意点 引継ぎ等			

令和5年度 高等部1年（Ⅱ課程 B類型）家庭科 年間指導計画

単位数 ／配当時 数	児童生徒	担当者	教科書／副教材
2／70	1学年B類型 9人		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 家族・家庭の機能について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭・衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。(高1段階)</p> <p>(思判表力) 家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。(高1段階)</p> <p>(学・人) 家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(高1段階)</p>
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	8	<p>(知及技) 自分の成長と家族や家庭生活等との関わりがわかり、家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気付くことができる。(高1段階：家族・家庭生活アイ)</p> <p>(思判表力) 家庭生活の中で自分ができる事について考える事ができる。</p> <p>(学・人) 家庭生活中で自分ができることに取り組む意欲をもつ。</p>	<p>(知・技) 自分の成長と家族や家庭生活等との関わりがわかり、家庭生活が家族の協力によって営まれていることに気付くことができる。</p> <p>(思・判・表) 家庭生活の中で自分ができる事について考えようとする。</p> <p>(主学) 家庭生活中で自分ができることに取り組む意欲を持つことができる。</p> <p>(評価資料) 授業の様子、ワークシート、自己評価シート</p>	<p>【家族・家庭生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長と家族 ・家庭生活での役割と地域との関わり 	<ul style="list-style-type: none"> ・「家族の呼び名」「家事について」(知及技に関する内容)
	16	<p>(知及技) 生活の中で食事が果たす役割について理解することができる。(高1段階：衣食住の生活ア)</p> <p>(思判表) 健康に良い食習慣について考え、改善することができる。(高1段階：衣食住の生活ア)</p> <p>(学・人) 食生活の中で食事が果たす役割について関心を持つ。</p>	<p>(知・技) 給食の献立をもとに食事が果たす役割について理解することができる。</p> <p>(思・判・表) よくかむことや食事の姿勢を改善しようとする。</p> <p>(主学) 食事が果たす役割について関心を持ち、工夫しようとする意欲を持つ。</p> <p>(評価資料) 授業の様子、ワークシート、自己評価シート</p>	<p>【衣食住の生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事の役割 	<ul style="list-style-type: none"> ・「給食の献立と栄養」(知及技に関する内容) ・「よくかんで食べること」(思判表力に関する内容)
	10	<p>(知及技) 調理用具の正しい使い方や安全で衛生的な管理方法を知ることができる。材料に合わせた加熱方法を知ることができる。(高1段階：衣食住の生活イ)</p> <p>(思判表) 実習の成果を表現することができる。</p> <p>(学・人) 日常食の調理に興味を持ち、意欲的に参加することができる。</p>	<p>(知・技) 調理器具を正しい買い方で安全な管理方法を知ることができる。</p> <p>(思・判・表) タブレット端末などを用いて実習の様子を発表することができる。</p> <p>(主学) 日常食の調理に興味を持ち、楽しんで参加する。</p> <p>(評価資料) 授業の様子、ワークシート、自己評価シート</p>	<p>【衣食住の生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常食の調理 	<ul style="list-style-type: none"> ・「食中毒の予防」 ・「まな板やふきんの取り扱い方」(知及技に関する内容) ・「野菜の切り方」 ・「食器洗い」(思判表力に関する内容) ・「ご飯の炊き方」 ・「卵の調理」(学・人に関する学習)

2 学期	10	(知及技)手縫いでは、縫い方の違いや目的に応じて適した縫い方をすることができる。(高1段階:衣食住の生活工) (思判表)場面や気候に合わせた衣服の着脱ができる。(高1段階:衣食住の生活ウ) (学・人)衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択ができるよう工夫しようとする。(高1段階:衣食住の生活ウ) (評価資料)授業の様子、ワークシート、自己評価シート、作品	(知・技)布巾作りを通して、玉結び、なみ縫い、玉どめをすることができる。 (思・判・表)場面や気候に合わせた衣服の着脱を工夫しようとする。 (主学)衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択ができるよう工夫しようとする。(高1段階:衣食住の生活ウ) (評価資料)授業の様子、ワークシート、自己評価シート、作品	【衣食住の生活】 ・布を用いた製作 ・衣類の選択	・「基礎縫い(玉結び、玉どめ、なみ縫い)」 ・「ふきんづくり」 (知及技に関する内容) ・「衣服の適正な着脱」 (思判表力に関する内容) ・「TPOに合わせた服装」 (学・人に関する学習)
	8	(知及技)整理・整頓や清掃の仕方について知り、実践することができる。(中1段階:衣食住の生活ア) (思判表)季節の変化に合わせた住まい方に気付き、対応策を考えることができる。 (学・人)家庭環境を整えるために、自分ができる事を実践する意欲を持つ。	(知・技)整理・整頓や机ふき、窓拭きなどの仕方について知り、実践することができる。 (思・判・表)季節の変化に合わせた住まい方を考えようとする。 (主学)家庭環境を整えるために、自分ができる事を考え実践しようとする。 (評価資料)授業の様子、ワークシート、自己評価シート	【衣食住の生活】 ・住居の基本的な機能と快適で安全な住まい方	・清潔で快適に過ごすための住居の手入れ (知及技に関する内容) (学・人に関する学習)
3 学期	12	(知及技)購入方法や支払い方法が分かる。(中1段階:身近な消費生活ア) (思判表)生活に必要な品物を選べることができる。(中1段階:身近な消費生活ア) (学・人)目的に沿った買い物に興味を持ち、意欲的に参加することができる。	(知・技)商品の購入方法や支払い方法が分かる。 (思・判・表)買い物の目的を理解し、必要な物を選ぼうとする。 (主学)目的に沿った買い物に興味を持ち、意欲的に参加しようとする。 (評価資料)授業の様子、ワークシート、自己評価シート	【消費生活・環境】 消費生活	・「買い物計画」「買い物学習」 (知及技、思判表力に関する内容)
	6	(知及技)電子レンジやオーブントースターのような身近な加熱用調理器具を使うことができる。(中1段階:調理の基礎イ(ア)) (思判表)簡単なレシピで調理の見通しを持つ。(中1段階:調理の基礎イ(イ)) (学・人)加熱用調理器具に興味を持ち、意欲的に参加することができる	(知・技)電子レンジやオーブントースターのような身近な加熱用調理器具を使うことができる。 (思・判・表)簡単なレシピで調理の見通しを持つことができる。 (主学)加熱用調理器具に興味を持ち、意欲的に参加しようとする。 (評価資料)授業の様子、ワークシート、自己評価シート、作品	【衣食住の生活】 日常食の調理	・「ピザトースト」 (知及技に関する内容) (思判表力に関する内容) (学・人に関する学習)
留意点 引継ぎ等					